

聖カタリナ大学・同短期大学部

大学祭2019 「繋 ^{つなぐ} ～ここから広がる愛顔の輪～ ^{えがお}」

パイプオルガン演奏会

～カナダ女流オルガニスト来日～

演奏：ジョゼ・アプリル 氏
カナダ・リムースキ音楽院教授
リムースキ市カテドラル首席オルガニスト

日時：2019/10/27(日)
14:00開演(13:30開場)

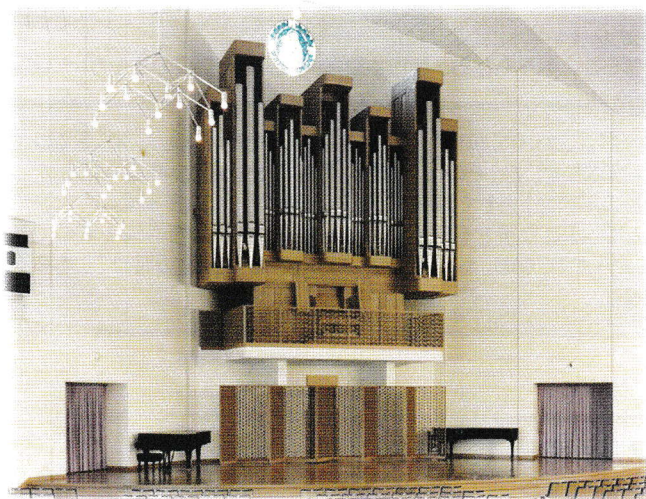
場所：聖カタリナホール
(聖カタリナ大学北条キャンパス内)
入場無料 (未就学児入場可)



♪ 演奏曲目 ♪

J.S.バッハ 『トッカータとフーガ ニ短調』
コラール変奏曲『目覚めよ、と呼ぶ声が聞こえ』
C.M.ヴィドール オルガン交響曲第5番『トッカータ』
他

※ 曲目は都合により変更することがあります。



「公開オルガン体験会Ⅶ～パイプオルガンを弾いてみよう!～」

演奏会終演後に、毎年大好評の企画、パイプオルガン奏者 管藤 泉 先生によるオルガン体験会を今年度も実施いたします。オルガンに触れてみたい方は、本学ホームページの「公開オルガン体験会参加申込要領」をご覧の上、お申し込みください(希望者多数の場合は抽選とさせていただきます)。見学のみご希望の方も歓迎いたします。



主催：聖カタリナ大学・同短期大学部
後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社

お問い合わせ先：聖カタリナ大学 総務課
TEL 089 - 993 - 0702
URL <https://www.catherine.ac.jp>

演奏者プロフィール

ジョゼ・アプリル (JOSÉE APRIL)

カナダのパ・サン・ローラン出身。1974年カナダ音楽コンクールで1位を獲得した後、1994年モントリオール大学で音楽博士号を、フランスに渡りリヨン国立高等音楽院でディプロマを取得。トゥールーズ地方音楽院やマギル大学においてチェンバロ科を修了。グザヴィエ・ダラス、ヤン・ヴィレム・ヤンセンなど各氏に師事。マスタークラスにおいてもヨーロッパやアメリカ、カナダなどで、トン・コーブマン、タリアヴィーニ、ケネス・ジルベールなど数々の優れた指導者の下において研鑽を重ねている。

モントリオールやウトルモンのオルガニストを経て、現在リムースキ市カテドラルの首席オルガニスト、2000年よりリムースキ音楽院のオルガン、チェンバロ、アンサンブル演奏法および音楽学の教授。また、ケベック州の様々な合唱団やモントリオール交響楽合唱団、マギル音楽学校交響楽団、トリオマジョリックやグリマスアンサンブルなど若い音楽家からプロまで幅広い音楽家たちとの共演や指導にもあたっている。

また、パリ第8大学で情報交流科学、ラムサディ研究所において、現代音楽作曲家シルベンヌ・マルティン女史と共にデジタル音楽の研究を行い、パリ市人間交流科学財団においても音楽のメデアエノルマの企画開発を行っている。



公開オルガン体験会Ⅶ 指導者プロフィール



管藤 泉 (Izumi Kando)

大阪音楽大学オルガン科卒業後、フランスリヨン国立高等音楽院でオルガン科ディプロマを習得。スペイン政府給費留学生として、スペイン・ポルトガルオルガン音楽研究のためバルセロナリセウ音楽院で研鑽。バルセロナドイツルター派教会の専属オルガニストとして今に至る。

スペインを中心にヨーロッパ各地で演奏会を行い、2011年、ドイツゲーテ財団とバルセロナドイツルター派教会協賛によるCD『エル・スピリット』をオーボエとチェロとの共演で収録。

また、日本の歌をベースに西洋音楽スタイルで作曲を手掛けたバレエ作品「エウラシア」をクラシックバレエ団と共に上演し、フランスバレエ雑誌「ダンス」で絶賛されている。

聖カタリナホールとパイプオルガンについて

聖カタリナホール

昭和54年11月完成。鉄筋コンクリート及び鉄骨構造、地上2階。銅板大和葺。座席数1200。平均残響2.4秒。設計・施工は竹中工務店。

パイプオルガン

昭和56年11月、聖カタリナホールにパイプオルガン完工。設計は須藤宏氏。製作・組み立ては須藤オルガン工房。

パイプ数2591本、ストップ38、3段の手鍵盤とペダル鍵盤。

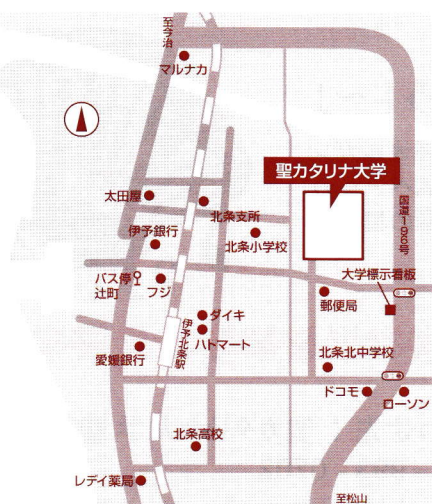
フランス様式。1800年代のフランスのオルガン製作者カヴァイエ・コルの様式を手本にしたもの。

須藤オルガン工房での製作に3年、聖カタリナホールでの設置に5ヶ月を要した。現在もなお、西日本屈指、四国最大規模のオルガンである。

本学のパイプオルガンは、2001(平成13)年3月24日の芸予地震の際に、パイプ脱落という大きな被害を受けましたが、多くの音楽愛好家や地域の方々からのご寄付とご協力により、翌2002年に修復されました。その後、感謝の気持ちを込めて、年齢を問わず広く地域の皆様にオルガンの音色を楽しんでいただこうと、毎年大学祭のイベントとして無料の演奏会を企画しております。

また、本学には保育学科があります。幼児教育の学科がある大学として、小さな子どもたちに、音楽を通して豊かな心情を育てていただきたいとの思いもこの演奏会に込め、未就学児の入場を可しております(なお、お子様が静かに聴けない状態の時は、こちらから声をかけさせていただく場合もございますので、予めご了承ください)。

アクセスマップ



※JR伊予北条駅から徒歩12分

●アクセス所要時間

J R	
松山駅ー伊予北条駅	約25分(特急 約12分)
今治駅ー伊予北条駅	約40分(特急 約25分)
伊予北条駅ー聖カタリナ大学	徒歩12分
自動車	
松山市中心より	約30分
今治市内より	約40分
伊予鉄バス	
松山市駅ー辻町	約45分
辻町ー聖カタリナ大学	徒歩 約15分

※自家用車で越しのお客様へ

当日は約300台収容の駐車場を準備いたしておりますが、大学祭一般公開日のため、混雑が予想されます。時間に十分な余裕をもってお越しくださいますようお願いいたします。